

## コメント

## 1. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当たり2.71人とやや増加しています。安芸区8.0人、佐伯区5.0人と特に多く西区3.7人、中区2.3人となっています。

## 2. 水痘

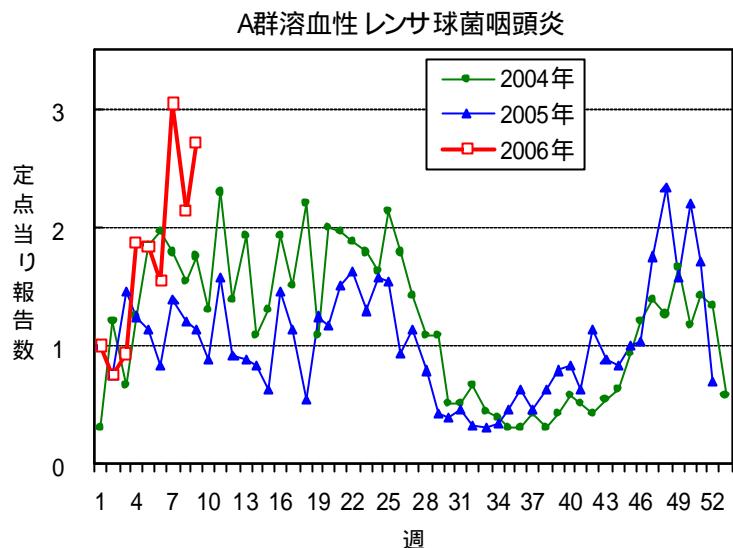
定点当たり3.75人とやや増加しています。安芸区、佐伯区ともに7.0人、中区、東区ともに4.7人となっています。

## 3. 感染性胃腸炎

定点当たり14.9人とほぼ横ばいとなっています。安芸区31.0人と特に多く東区19.3人、中区17.7人、西区16.7人、佐伯区14.0人、安佐北区12.3人となっています。

## 4. インフルエンザ

定点当たり22人と5週続けて減少しています。



## 5類感染症報告状況(定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当たり	平過去5年(注年1間)	発生記号	疾患名	報告数	定点当たり	平過去5年(注年1間)	発生記号
インフルエンザ(注2)	119	3.22	21.03	↑↑	麻しん(注3)	-	-	0.03	
咽頭結膜熱	2	0.08	0.20		流行性耳下腺炎	47	1.96	0.86	↑
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	65	2.71	1.31	↑	RSウイルス感染症	2	0.08	/	
感染性胃腸炎	357	14.88	13.07	→	急性出血性結膜炎	-	-	-	
水痘	90	3.75	1.82	↑	流行性角結膜炎	6	0.75	0.85	
手足口病	1	0.04	0.16		細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	5	0.21	0.26		無菌性髄膜炎	-	-	0.09	
突発性発しん	20	0.83	0.61		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.20	
百日咳	-	-	0.01		クラミジア肺炎(注4)	-	-	-	
風しん	1	0.04	0.04		成人麻しん	-	-	-	
ヘルパンギーナ	-	-	0.08						

急増減	↑↓	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	↑↑↓↓	前週と比較しておおむね1.1.5~2の増減
微増減	↑↑↓↓	前週と比較しておおむね1.1.1~1.5の増減
横ばい	→	ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1)過去5年間の同時期平均(定点当たり)

(注2)高病原性鳥インフルエンザを除く

(注3)成人麻しんを除く

(注4)オウム病を除く

## 1類～5類感染症報告状況(全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	1	男性(10歳未満)・O157

## 5類感染症報告状況の推移(定点把握対象分)

		インフルエンザ	咽頭結膜熱	球菌溶性咽頭炎	A群感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん(注2)	流行性耳下腺炎	RSVウイルス	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ	クラミジア肺炎	成人麻しん
報告数	広島市	第5週	1,355	2	44	364	64	2	5	12	-	-	-	57	4	-	9	-	-	1	-	-
		第6週	739	1	37	294	53	-	5	12	-	-	-	45	2	-	3	-	1	2	-	-
		第7週	434	5	73	392	76	-	9	12	2	-	-	66	8	-	5	-	1	-	-	-
		第8週	193	2	51	367	65	1	4	19	-	-	-	66	5	-	7	-	1	-	-	-
		第9週	119	2	65	357	90	1	5	20	-	1	-	47	2	-	6	-	-	-	-	-
定点当たり	広島市	第5週	36.62	0.08	1.83	15.17	2.67	0.08	0.21	0.50	-	-	-	2.38	0.17	-	1.13	-	-	0.14	-	-
		第6週	19.97	0.04	1.54	12.25	2.21	-	0.21	0.50	-	-	-	1.88	0.08	-	0.38	-	0.14	0.29	-	-
		第7週	12.06	0.21	3.04	16.33	3.17	-	0.38	0.50	0.08	-	-	2.75	0.33	-	0.63	-	0.14	-	-	-
		第8週	5.22	0.08	2.13	15.29	2.71	0.04	0.17	0.79	-	-	-	2.75	0.21	-	0.88	-	0.14	-	-	-
		第9週	3.22	0.08	2.71	14.88	3.75	0.04	0.21	0.83	-	0.04	-	1.96	0.08	-	0.75	-	-	-	-	-
全国		第7週	17.42	0.28	2.38	9.08	2.12	0.08	0.25	0.58	-	-	0.03	-	1.33	0.02	0.77	-	0.01	0.18	0.01	-
		第8週	11.17	0.28	2.50	8.71	1.93	0.09	0.26	0.56	0.01	-	0.03	-	1.41	0.02	0.79	0.02	0.03	0.21	0.01	-

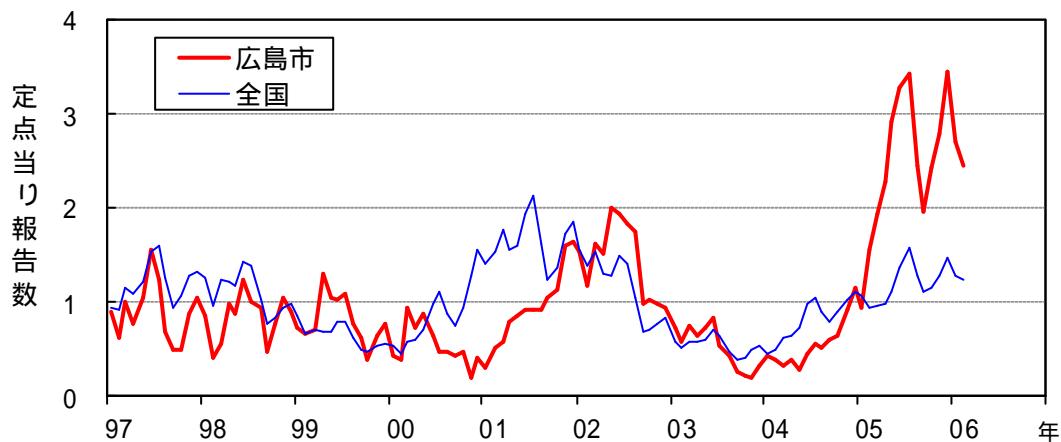
(注1)高病原性鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く (注3)オウム病を除く

## 新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
感染性胃腸炎	1	男	2005/12/19	糞便	パレコウイルス
感染性胃腸炎	35	女	2006/01/22	糞便	ノロウイルスG1群,G2群
腸重積症	1	女	2006/01/27	糞便	ノロウイルスG1群,G2群

## 参考】広島市における流行性耳下腺炎の月別定点当たり報告数(1週当たり平均)の推移

(1996年1月～2006年2月)



最近の広島市では、2004年から2005年にかけて増加傾向で推移し、大きな流行となりました。

2006年になって1月～2月は減少傾向となっていますが、依然として例年より多い状態が続いているです。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じことがあります。  
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

### 問い合わせ先

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号  
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail [eiken@city.hiroshima.jp](mailto:eiken@city.hiroshima.jp)